

# 武満 徹 (たけみつ・とおる)

現代日本の代表的な作曲家の一人。

1930年、東京生まれ。清瀬保二に作曲を師事。1951年、湯浅丈二や秋山邦晴らと芸術グループ〈実験工房〉を結成。1957年、東京交響楽団の委嘱で『**弦楽のためのレクイエム**』を作曲。以後『**地平線のドーリア**』、『**鳥は星形の庭に降りる**』、琵琶と尺八と管弦楽のための作品『**ノヴェンバー・ステップス**』など数々の名曲を発表。その独創的な作曲は、欧米でも注目を集める。現代音楽と文化全体に関する鋭い評論の執筆も多い。

1996年、65歳で逝去。

## 2016：武満徹 没後20年

Toru Takemitsu – 20th anniversary of death